

特定非営利活動法人森林セラピーソサエティ

令和7年第1回社員総会議事録

1. 日 時： 令和7年8月1日（金） 自午後6時00分至午後6時30分
2. 場 所： 東京都千代田区 常盤橋タワー コンファランス Room F
3. 出席社員： 瀬上清貴氏、平野秀樹氏、今井通子氏、須藤純正氏、春日未歩子氏
委任状出席 新貝憲利氏、李卿氏
以上、社員総数10名中、7名が出席
4. 社員数及び定足数の確認：
本会正会員10名のうち、出席者数7名で、社員総会是一般関係法令及び定款により適法に成立した。
5. 議事の経過概要及び結果：
瀬上理事長が出席社員のご出席の労に対して謝辞を述べた上で、社員総会の仮開会となった。
(1) 議長の選任及び議事録署名人の指名
社員（理事長）瀬上清貴氏を仮議長として、定款第25条により、議長の互選を行ったところ、瀬上清貴氏が満場一致により議長に選任された。議長は開会を宣し、はじめに議事録署名人の指名が行われ、議長及び社員平野秀樹氏及び春日未歩子氏の2名を議事録署名人とすることが出席社員全員一致により承認された。ついて議案の審議に入った。
(2) 第1号議案：2024年度事業報告及び決算案についてご承認を求める件
理事長瀬上清貴氏より、資料「2024年度事業活動報告」を用いて、令和6年会計年度の重点事業として取り組んだ「休眠預金等活用事業」「東京の働く人への森を活用したメンタルヘルスサポート事業」（以下、こども事業）の推進」「個人賛助会員のスキルアップ事業」「デジタル化推進」「国際協力事業」「会報の定期的発行」「事務局体制の強化」について、具体例を挙げて、詳細に紹介された。いずれの事業も順調に推移し十分な成果を得たものの、「会報の定期的発行」については進捗が滞っており、今秋、最新号を発行予定であることが述べられた。
こども事業に関する課題として、現状の東京都対象の取組を、将来的には全国展開することが求められている。複数の地方自治体と共同して、「観光庁令和7年度地域観光魅力向上事業」続けて「令和7年度林野庁補助事業（森林総合利用対策）森林づくり資金等導入応援プロジェクト」の公募に応募したものの、残念ながらいずれも不採択となったことが紹介された。
続けて理事長瀬上清貴氏より、資料「2024年度の決算の概要」に挙げられた、5つの事業部門「森林セラピー基地認定事業」「人材育成事業」「森林セラピー実践に関する講習事業」「図書販売事業」「休眠預金事業（配賦対象外）」および管理部門の経常利益が説明された。特に、基地認定事業における担当できる機関や人材の払底に対する対策、比較的安価な講習会参加費の是正、新規テキストの発行が、今後の収益改善の課題であると説明された。結果的に、2024年度は、¥196,727の黒字を計上することができた。長期借入金については、昨年度に続いて未返済とした。

監事中谷久明氏は、監査報告書を提示し、事業の遂行及び決算案が適正であることを宣明した。質疑説明の要請はなく、議長は議案の承認を求めたところ、満場一致で承認された。
(3) 第2号議案：2025年度事業計画案及び補正予算案についてご承認を求める件
理事春日未歩子氏より、こども助成金の使途内訳として、パイロット版森林セラピー130万円、シングルマザー支援プログラム100万円、ウェルビーイング研修会等70万円、予約システム構築70万円、データ分析等費120万円、デジタル化執筆費用140万円等が説明された。
理事長瀬上清貴氏より、資料「2025年度予算案」に挙げられた、5つの事業部門別「森林セラピー基地認定事業」「人材育成事業」「森林セラピー実践に関する講習事業」「図書販売事業」「休眠預金事業（配賦対象外）」および管理部門の予算案が説明された。前述の休眠預金事業以外の特記事項としては、新規基地認定における最大4カ所の予備的調査費用として、¥500,000、春日理事の海外（スリランカ）出張費用¥500,000を見込んだことが説明された。

質疑説明の要請はなく、議長は議案の承認を求めたところ、満場一致で承認された。

(4) 第3号議案：社員候補者及び理事候補者の選任について承認を求める件

理事長瀬上清貴氏より、以下2名の候補者の略歴が紹介された。

- ・国立研究開発法人森林総合研究所 森林管理研究領域 チーム長 高山範理 氏
- ・国立病院機構東京医療センター形成外科医長 落合博子 氏

一人ひとり個別に諮ったところ、それぞれ、満場一致で承認された。

(5) その他報告

理事春日未歩子氏より、2023年4月より助成開始された、こども事業について、2024年度の進捗と最終年度を迎える2025年度の計画が紹介された。

2024年度の成果は、「通信教育のデジタル化」「都市型セラピストの育成（7月末までに67名、チームケア及びセルフケア）」「うつ予防状態の削減率30%のデータ提示」「森林ライフスタylist@Book作成着手」等である。具体的に、以下の活動詳細が述べられた。

2024年9月 Well-beauty Style 展示会/東京ビッグサイト

10月認定講習会/篠栗町（通信教育プログラム修了者への最終講習）

11月第2回森林セラピー研究会/横浜上郷の森（ガイド皆様への体験型教育）

2025年3月 森林セラピーフォーラム（落合博子先生等によるスキルアップ講座）

5月 第3回森林セラピー研究会/島根県飯南町（二つ星基地）

7月 日本うつ病学会共催シンポジウムにて成果発表/浜松町コンベンションホール

「うつ病は予防する時代-科学とデータで考える新時代のメンタルヘルス-」

（座長：国立精神・神経医療研究センター 中込和幸先生、

筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 柳沢正史先生）

2025年度の課題、予定

- ・1000名を超えたガイドの基地登録・運営の再構築→アンバサダー登録（仮称）を検討
- ・全基地への現状ヒアリング（全理事へオンライン参画要請）
- ・会員登録システム/こども保有のアプリ利用を検討中。各基地の現状も調査中。

8月 日本産業保健精神学会（法政大学市ヶ谷）にて協賛セミナー開催

「都市公園における森林セラピー効果 ～働く人のストレス対策としての活用可能性」

（座長：国立病院機構東京医療センター 落合博子先生）

9月健康経営エキスポ（幕張メッセ）展示

10月認定講習会/篠栗町（2026年度は、群馬県上野村にて開催検討中）

6 閉会：議長は、議決事項を確認した上で、閉会を宣した。

以上、本議事録が議事の内容を正確に記したものであることを証するため、議長及び選任された議事録署名人2名は次に押印する。

令和7年9月29日

特定非営利活動法人森林セラピーソサエティ

議長 社員 瀬上 清貴

議事録署名人 社員 平野 秀樹

議事録署名人 社員 春日 未歩子

